

TODA

地域と連帯
みんなと改革

戸田市議会議員

熊木てるあき
議会レポート

第6号

平成17年5月

熊木てるあき
後援会事務所〒335-0026
戸田市新曾南1-8-6
Tel.430-6611 Fax.433-6008

議員定数を削減した中で行われた激しい市議選でした。ご家族そろって正月気分をゆっくり味わう暇もなく、皆様におかれましては、早々に選挙戦に突入していただき、献身的なご努力を發揮して下さいました。本当に力強い後押しをいただき、お

健康福祉委員長に就任

2月7~8日の臨時市議会は選挙後初の議会であり、議会人事等を決め、熊木議員は健康福祉常任委員会委員長・議会運営委員会副委員長に選任され、また戸田競艇議会では総務常任委員会委員長の役を担うことになりました。

●一般会計（歳出）歳出では約三二%を占める民生費が前年度比で一・二億増加、次いで二一%の土木費も約四億増加した。（前年度は芦原小関係予算が計上されていった）したことにより、全体では三五・七億の減少を見た。事業面で注目されるのは、安全・安心のまちづくりを目指す民間交番設置事業まで、二箇所約四〇〇〇万が計上された。また上戸田川の改修事業に七・九億、戸田公園駅周辺地区の環境空間に緑道を整備する事業には約二億の予算をつけた。

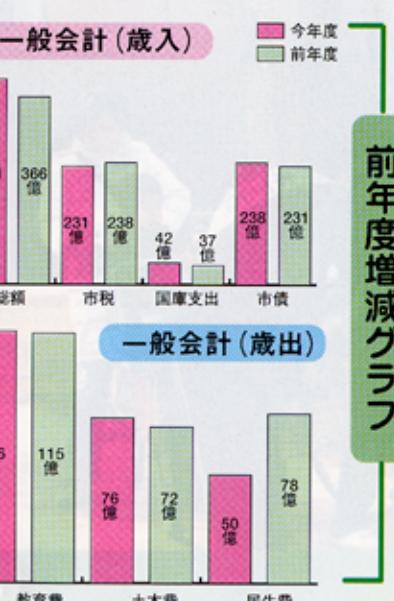
歳入の六五%を占める市税は前年度比三・一%増の約二三八億円を見込んだ。ただし、景気低迷・収入減を反映して、昨年度滞納が一四%程度あつたため、徴収事務を強化して一三%台に抑えることを予定している。

●一般会計（歳入）会では、平成十七年度予算案を始め四三の案件が提出され審査が行われた。最大の議案は十七年度予算案だ。総額は約五九四億円（一般会計約三六六億、特別会計約二二八億）の規模で、前年度比で約二九億円の減となつた。

平成17年度予算案を審議（二月定例会）

二月二十一日から開かれた三月定例議会では、平成十七年度予算案を始め四三の案件が提出され審査が行われた。最大の議案は十七年度予算案だ。総額は約五九四億円（一般会計約三六六億、特別会計約二二八億）の規模で、前年度比で約二九億円の減となつた。

かげさまで再選を果たすことができました。心より感謝を申し上げますとともに、連日の皆様のご尽力に深い敬意を表させていただきます。本来ならば一人ひとりお目にかかるが、それもかないません。本号をもつて皆様



●特別会計 最大の勘定は国保（総額八五・九億）は前年度比五・一億増加、二位の老人保健（総額四一・九億）は〇・七%の増加にとどまつた。一〇・七%のウエイトを占める介護保険は約四億増加の二四・四億規模となり、急速な高齢化の進行が予算面からも読みとれる。一方、新曾第一区画整理は建物移転、道路・通学路築造などで一・九%減の二七・八億を計上、また新曾第二区画整理事業では実施計画書の作成などの予算が初めて計上された。

景気の動向を示す諸表が、依然として好転していない中、自治体の財政状況もいよいよ厳しさを増してきている。熊木市議は柔軟な思考と断固たる決意で諸改革の実施を求めていくことになる。その活躍が期待される。

へのご報告と御礼のご挨拶とさせていただきたいと存じます。

住みよい戸田市をつくるため、

今後も力一杯活動してまいること

が、皆様のご厚情に報いる道

であると確信しております。引

続きご指導・ご鞭撻を賜ります。

よう心からお願ひ申し上げます。

地域と連帯 みんなと改革



▲細田忠良後援会会长とともにダルマの目を入れ感激を味わう



▲当選が確定し支持者の皆さんと



▲出陣式で細田徳治県議・新曾下町会春山庄一郎町会長の激励を受ける



▲国会からは山東昭子参議院議員他が応援にかけつけてくれた。



▲戸田中学校の同級生。寝食を忘れて動いてくれました。



▲女優吉沢京子さんは戸田中学校の同級生。朝から夜まで、懸命に支持を訴えてくれました。



自転車部隊は熊本市議とともに市内をくまなく走りました。



▲春山嘉一郎青年部長の発声で檄をとばす。



▲若いお母さん達に支持をお願いする。